U&R Portal 紹介・説明スライド

RAVIE'S Regi

電波が切れても止まらないお店のレジ

利用者用 ｜ しごと・事業



PN2026-15 ｜ 2026 年 10 月 16 日 ｜ v1.1 ・利用者用

U&R GROUP ソフトウェア開発・運用事業部 RAVIES

利用者用

この資料について

RAVIE'S Regi を使う方（一般スタッフ）向けの資料です。

- RAVIE'S Regi を導入・管理する事業者の方向けの説明は「事業者用」にまとめています。
- 公式サイトの RAVIE'S のページと、U&R Portal の「使い方の資料」から開けます。
- 画面写真は、説明のために見本のデータを入れて撮影したものです。利用シーンの写真は AI で作ったイメージです。



RAVIE'S Regi とは

電波が切れても止まらないお店のレジ

移動販売やイベント出店から、いくつもの店舗を持つお店まで使えるレジです。パソコン・タブレット・スマートフォンのブラウザでレジになり、電波が切れてもお会計を続けられます。お店のオーナーは管理画面で売上・商品・在庫・お客様・従業員をまとめて管理でき、他の会社にも提供できる作りになっています。



ここがポイント

1. 取引は消さない・書き換えない。訂正は「取消の伝票」を新しく積む形（電子帳簿保存法のため）
2. 会社ごとにデータが完全に分かれ、運営者も契約先の売上やお客様の情報は見られない
3. 役職ごとに権限を分け、値引や返品は権限のある人の暗証番号で承認する。承認した人も記録に残る
4. ログイン（失敗も）・会計・返品・設定変更などを消せない記録として残す
5. URL の末尾に ?demo=1 を付けると見本のデータだけで動き、商談で触ってもらえる



承認の画面。承認した人の名前が記録に残ります。

使う人と、できること

一

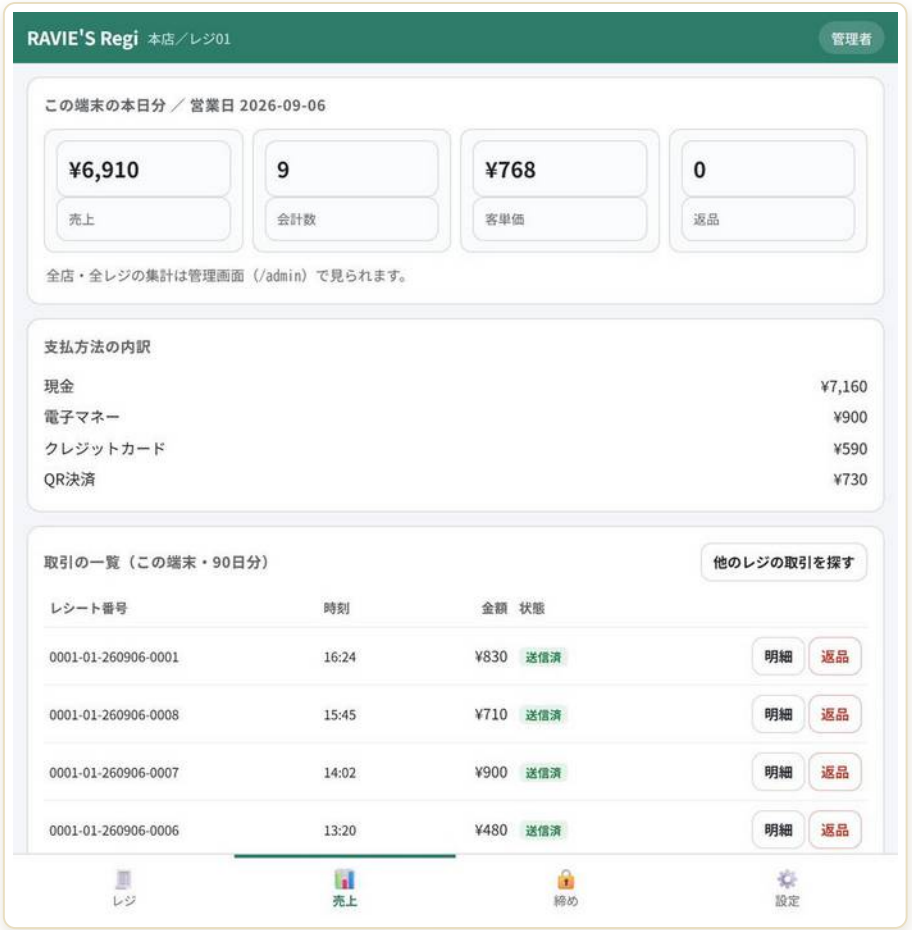
一般スタッフ（店員）

レジでの会計（値引と返品には店長などの承認が要る）



主な機能

1. ブラウザでレジになる（パソコン・タブレット・スマートフォン）。ホーム画面に追加するとアプリのように開ける
2. 電波がなくても会計・レシート・返品・保留・レジ締め前の操作が続けられ、電波が戻ると自動で送られる
3. 商品のタイルを押すかバーコードを読ませるだけでカートに入る。よみがなでも商品を探せる
4. 現金・ QR ・カード・電子マネー、商品券＋現金などの分けた支払い、常連のお客様へのツケ（上限つき）
5. 紙のレシート、 QR コードの電子レシート（ 90 日間見られる）、宛名と但し書きつきの領収書



宛名と但し書きを入れられます。

主な機能（つづき）

6 返品（他のレジで売ったものもレシート番号で探して返品できる）、会計の保留と呼び戻し

7 入金・出金の記録、営業中の点検、一日の終わりのレジ締め（全レジぶんから計算し直して差額を出す）

8 管理画面：日別・税率別・支払方法別・商品別・部門別・時間帯別の売上集計

9 商品の CSV まとめ取り込み、在庫の入荷・廃棄・調整、棚卸、店舗間の在庫移動

10 インボイス（適格請求書）の登録番号と消費税の端数処理に対応



レシート番号を入れて探します。

操作説明

店員用

店員用 の操作を、画面の写真といっしょに順に説明します。



1 第 1 章　はじめての日に

2 第 2 章　お会計

3 第 3 章　ツケ（掛売）にするとき

4 第 4 章　返品と領収書

5 第 5 章　電波がないとき

6 第 6 章　一日の終わりに

7 第 7 章　困ったとき

第１章　はじめての日に

端末の登録と、画面の見かたです。



はじめて開いたときの画面です。

この端末を登録する

はじめの1回だけの作業です。合言葉はお店の方からもらってください。

1. **レジにする端末で、お店から聞いた URL を開く**
2. **もらった合言葉を貼り付ける**
   長い文字列です。手で打たず、貼り付けてください。
3. **「この端末を登録する」を押す**
   商品が読み込まれ、レジ画面が出ます。
4. **ホーム画面に追加する**
   ブラウザのメニューから「ホーム画面に追加」を選ぶと、アプリのように開けます。

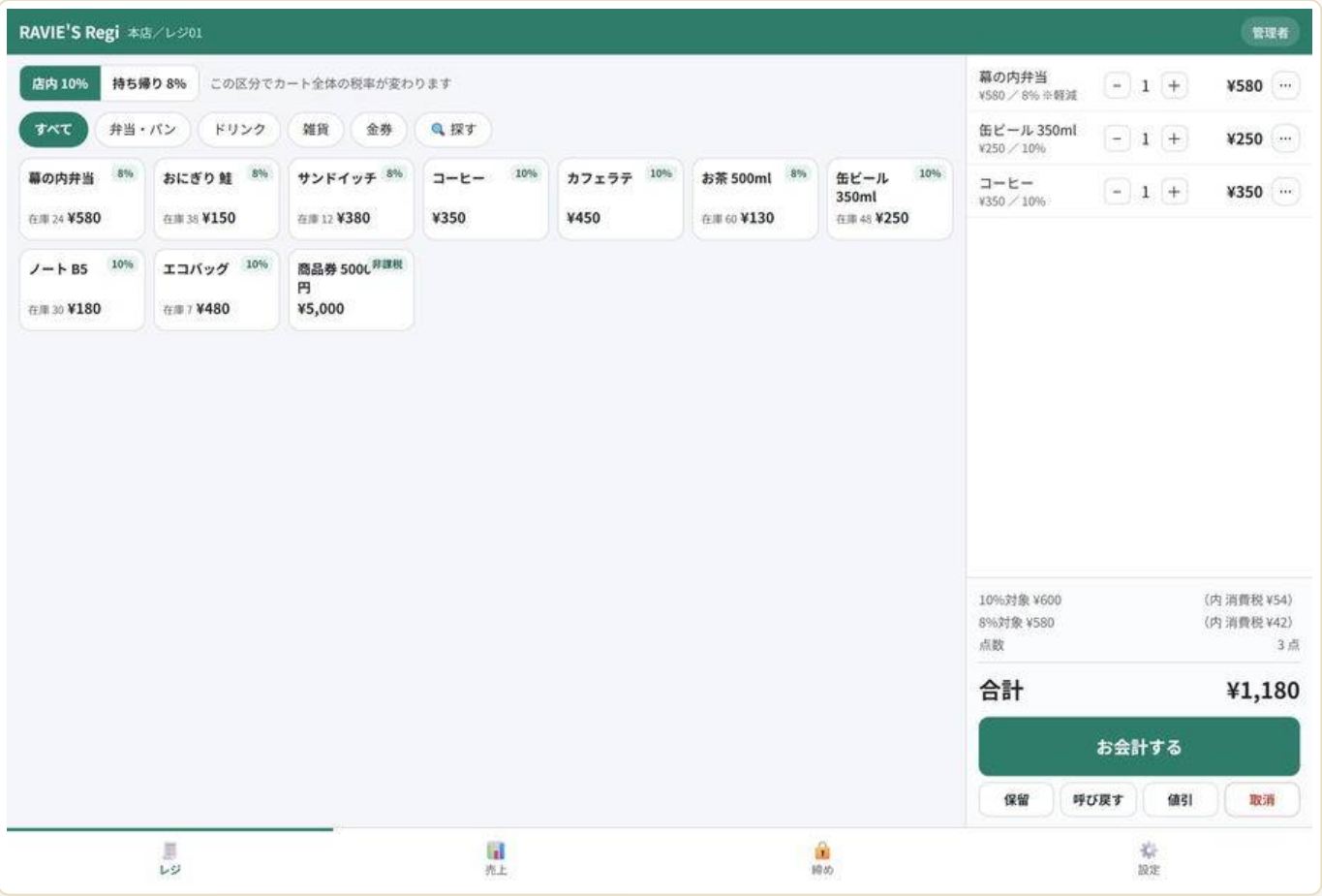


はじめて開いたときの画面です。

> この作業には電波が要ります。 電波の届く場所で行ってください。一度登録すれば、あとは電波がなくてもお会計できます。

画面の見かた

場所	何があるか
いちばん上	店舗名とレジ番号、右に担当者の名前
その下	「店内 10% ／持ち帰り 8% 」の切り替え
左（広いところ）	商品のタイルと、カテゴリの絞り込み
右	カート（いま入っている商品）と合計
いちばん下	レジ／売上／締め／設定の切り替え



レジ画面。左に商品、右にカート、下に４つのボタンがあります。

担当者を自分に変える

誰が会計したかを記録するために、はじめに切り替えてください。

どこにある？ 下の「設定」→「担当者を切り替える」

1. **「設定」→「担当者を切り替える」を押す**
2. **暗証番号（4桁）を入れる**
   お店の方からもらった番号です。
3. **自分の名前を押す**
   上の右に自分の名前が出れば完了です。

> i 電波がないときは、暗証番号を確かめられないため、そのまま切り替わります（会計を止めないためです）。



担当者の一覧。自分の名前を押します。

第 2 章　お会計

いちばんよく使う操作です。

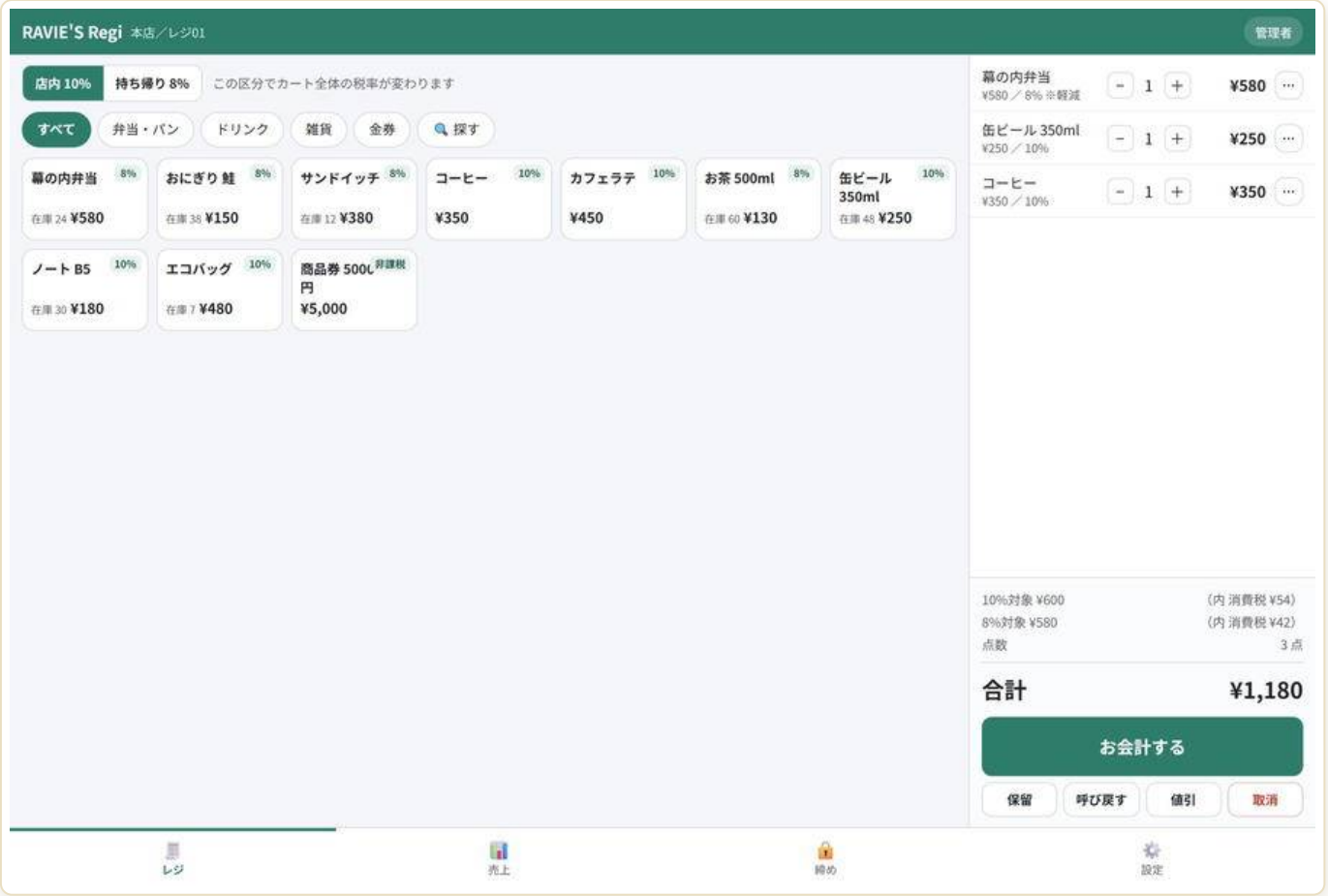
商品をカートに入れる

押すだけです。

1. **商品のタイルを押す**
   同じ商品をもう一度押すと、数が増えます。

2. **バーコードがあるときは、読ませる**
   バーコードリーダーをつなぐだけで使えます。設定は要りません。

3. **カテゴリで絞る**
   商品が多いときは、上のカテゴリのボタンで絞れます。

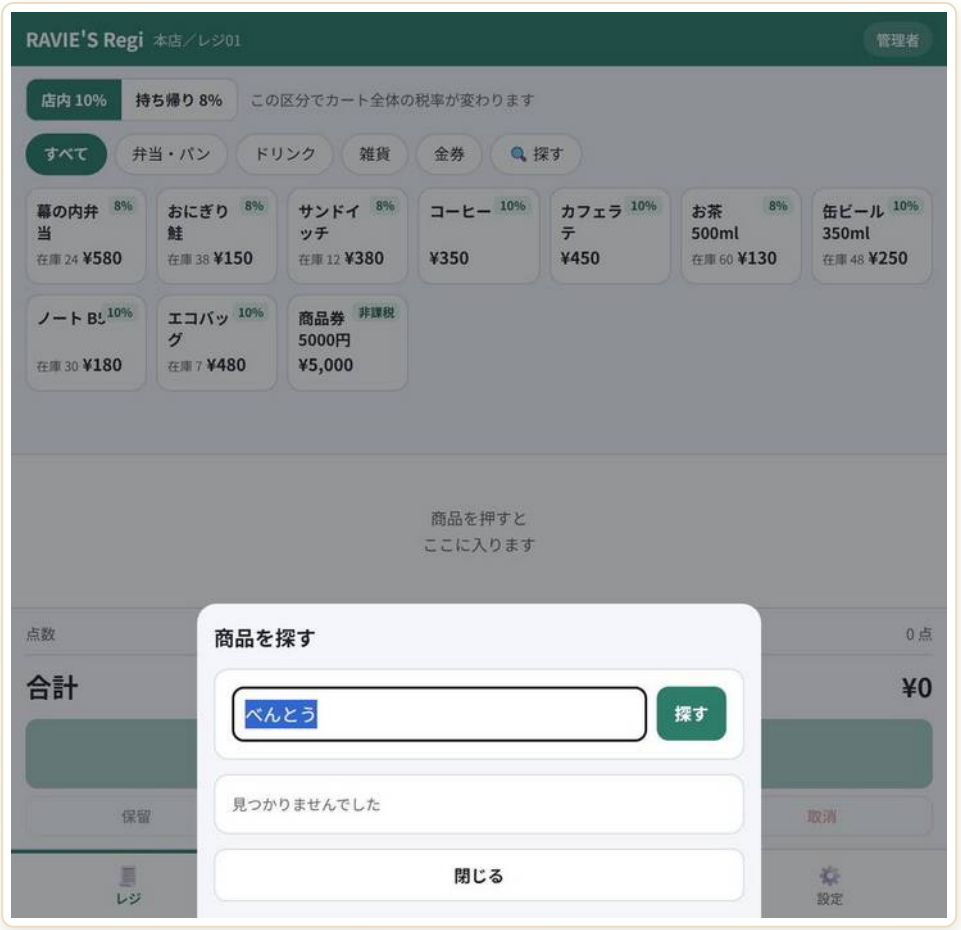


商品のタイルを押すと、右のカートに入ります。

商品が見つからないとき

どこにある？ 商品の上にある「🔍 探す」

1. 「探す」を押す
2. 言葉を入れて「探す」を押す
   ひらがなのよみでも探せます。
3. 出てきた商品を押す
   カートに入ります。



商品名・よみ・バーコード・商品コードで探せます。

金額をその場で入れる商品

商品券や、量り売りのように、値段が決まっていないものです。

1. その商品を押す
   金額を入れる画面が出ます。
2. 金額を入れて「カートに入れる」を押す



「都度入力」の商品を押すと、金額を聞かれます。

数や単価を直す・１行だけ消す

どこにある？ カートの行の右にある「…」

1. **直したい行の「…」を押す**
2. **数量・単価・値引を入れる**
   量り売りは小数も入れられます（1.25 kg など）。
3. **「変更する」を押す**
   消したいときは「削除」を押します。

i 数を１つ増やす・減らすだけなら、行の「−」「＋」のほうが早いです。



数量・単価・その行だけの値引を直せます。

会計全体を値引く

どこにある？ カートの下にある「値引」

1. **「値引」を押す**
2. **方法を選ぶ**
   金額（円）か、割合（%）か。
3. **大きさを入れて「この値引にする」を押す**

> i 値引は、税率ごとに自動で振り分けられます（インボイスの決まりです）。計算は考えなくて大丈夫です。



金額（円）でも、割合（%）でも引けます。

値引・返品ができないとき（承認）

権限がないときは、権限のある方に暗証番号を入れてもらいます。

1. 承認する人を選ぶ
   店長など、権限のある方です。
2. その方に、暗証番号を入れてもらう
   自分で代わりに入れないでください。
3. 「承認する」を押す
   続きの操作に進めます。



承認の画面。承認した人の名前が記録に残ります。

いったん取っておく（保留）

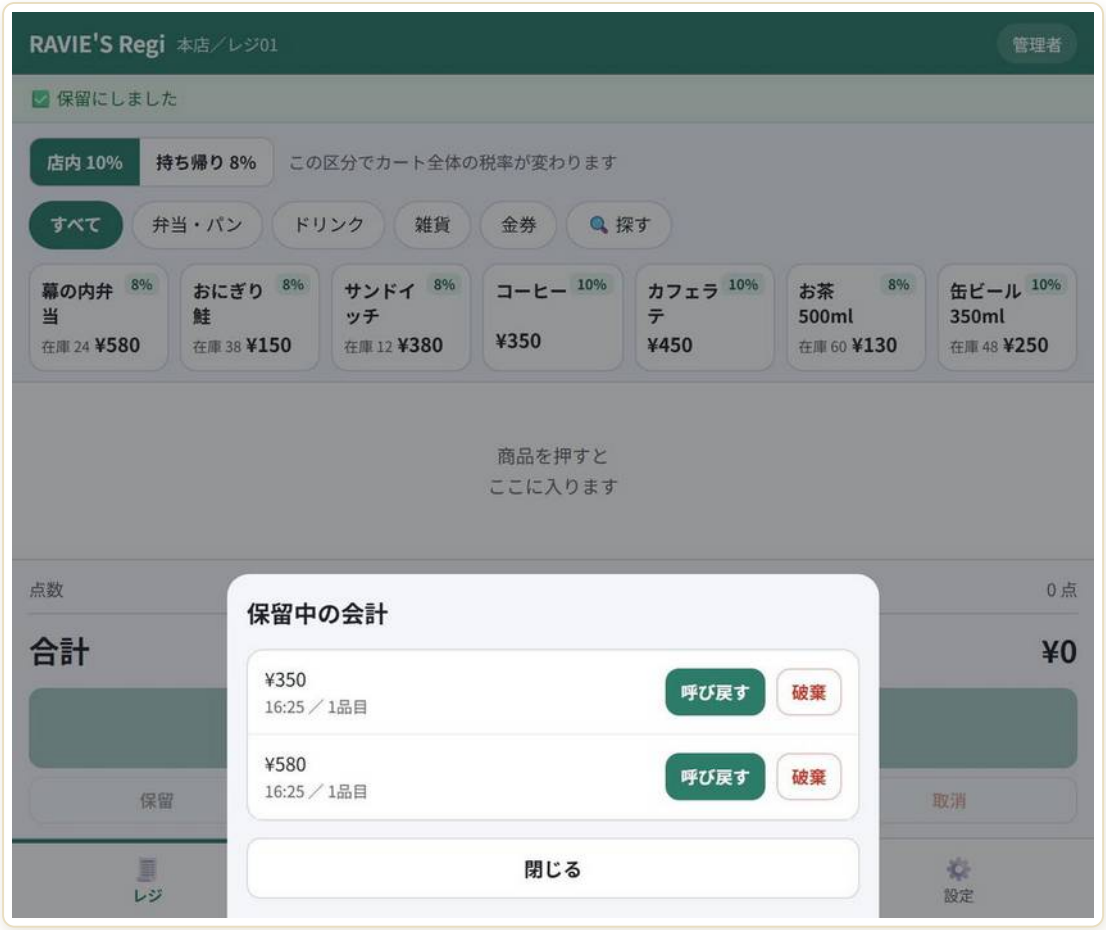
お客様が商品を取りに戻ったときなどに使います。

どこにある？ カートの下にある「保留」「呼び戻す」

1. **「保留」を押す**
   カートが空になり、次のお客様の会計ができます。

2. **戻ってきたら「呼び戻す」を押す**
   一覧から選ぶと、カートが元に戻ります。

i 保留は何件でも取っておけます。電波がなくても使えます。



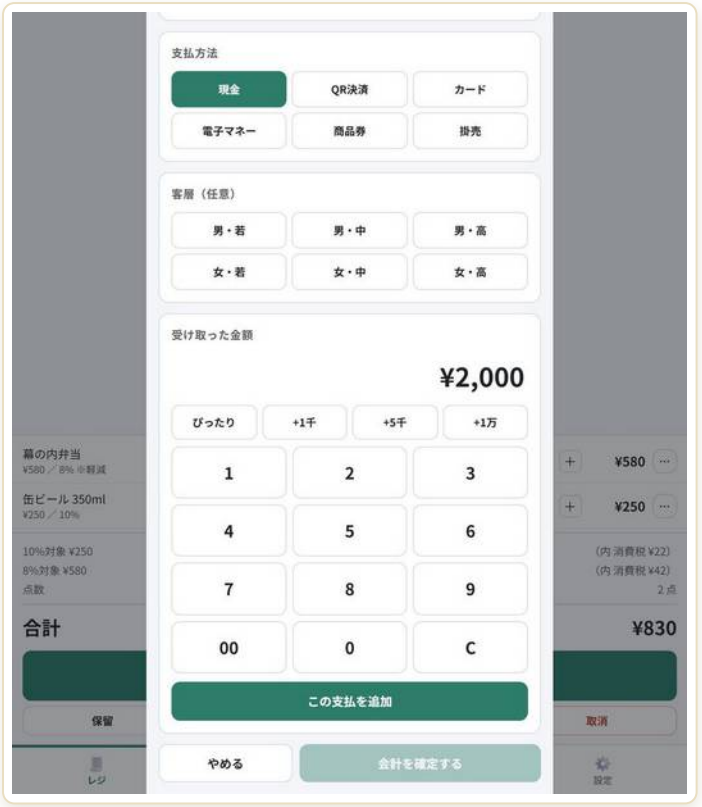
保留した会計の一覧。何時に・いくらで・何品目かが出ます。

お会計する（現金）

どこにある？ 緑の大きい「お会計する」

1. 「お会計する」を押す
2. 支払方法を選ぶ
   はじめは「現金」が選ばれています。
3. 預かった金額を入れる
   「 +1000 」「 +5000 」のボタンが早いです。「ちょうど」を押すと合計と同じ金額が入ります。
4. 「完了」を押す
   お釣りが大きく出ます。





お会計の画面。よく使う金額のボタンがあります。（長い画面を上から順に 2 つに分けて並べています）

分けて支払う（商品券＋現金など）

1. 1 つめの支払方法を選び、金額を入れる
   例：商品券 1,000 円。
2. 「この支払を追加」を押す
   残りの金額が出ます。
3. 2 つめの支払方法を選び、残りを入れる
4. 「完了」を押す

> i 入れ間違えたときは、追加した支払の行を消せます。





複数の支払方法を積み重ねられます。（長い画面を上から順に 2 つに分けて並べています）

レシートを渡す

渡し方	やること
紙のレシート	「印刷」を押します（プリンターがつながっているとき）
電子レシート	QR コードをお客様に読んでもらいます
領収書	「領収書」を押して、宛名と但し書きを入れます

電子レシートは、発行から 90 日間ご覧いただけます。





会計のあとの画面。紙でも、 QR コードでも渡せます。（長い画面を上から順に 2 つに分けて並べています）

第 3 章　ツケ（掛売）にするとき

常連のお客様に、あとでまとめてお支払いいただく方法です。

ツケでお会計する

1. 「お会計する」を押す
2. 支払方法で「掛売」を選ぶ
3. 「お客様を選ぶ」を押す
   お名前か電話番号で探します。
4. お客様を押して、「完了」を押す

> ! 上限まで達しているお客様は選べません。 そのときは、お店の方にご相談ください。お客様の登録は管理画面で行います。



お客様を探す画面。残高と上限が出ます。

第 4 章　返品と領収書

間違えたとき、あとから頼まれたとき。

この端末で売ったものを返品する

どこにある？ 下の「売上」→ その会計の「返品」

1. **「売上」を押す**
   この端末で売った会計が並びます。
2. **返品する会計の「返品」を押す**
3. **内容を確かめて進める**
   権限がないときは、承認の画面が出ます。

> i 元の会計は消えません。「取消の伝票」を新しく積む形になります（法律の決まりです）。同じ会計を二度は返品できません。



返品の確認画面。元の会計はそのまま残ります。

他のレジで売ったものを返品する

どこにある？ 下の「売上」→「他のレジの取引を探す」

1. **お客様のレシートで、レシート番号を確かめる**
   0001-01-260828-0007 のような番号です。
2. **番号を入れて「探す」を押す**
3. **内容を確かめて返品する**

> ! この検索には電波が要ります。 電波がないときは、電波の届く場所でお願いします。

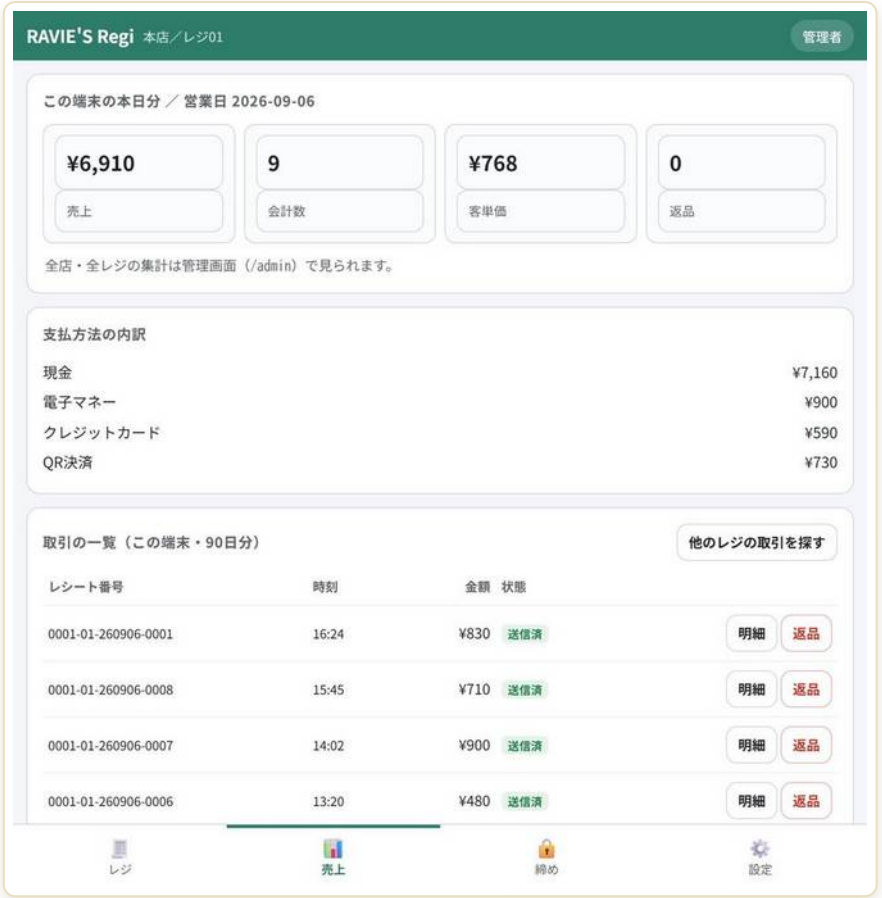


レシート番号を入れて探します。

領収書を出す

どこにある？ 下の「売上」→ その会計の「領収書」

1. **会計を選んで「領収書」を押す**
2. **宛名と但し書きを入れる**
   「上様」「お品代として」などです。
3. **印刷する**



宛名と但し書きを入れられます。

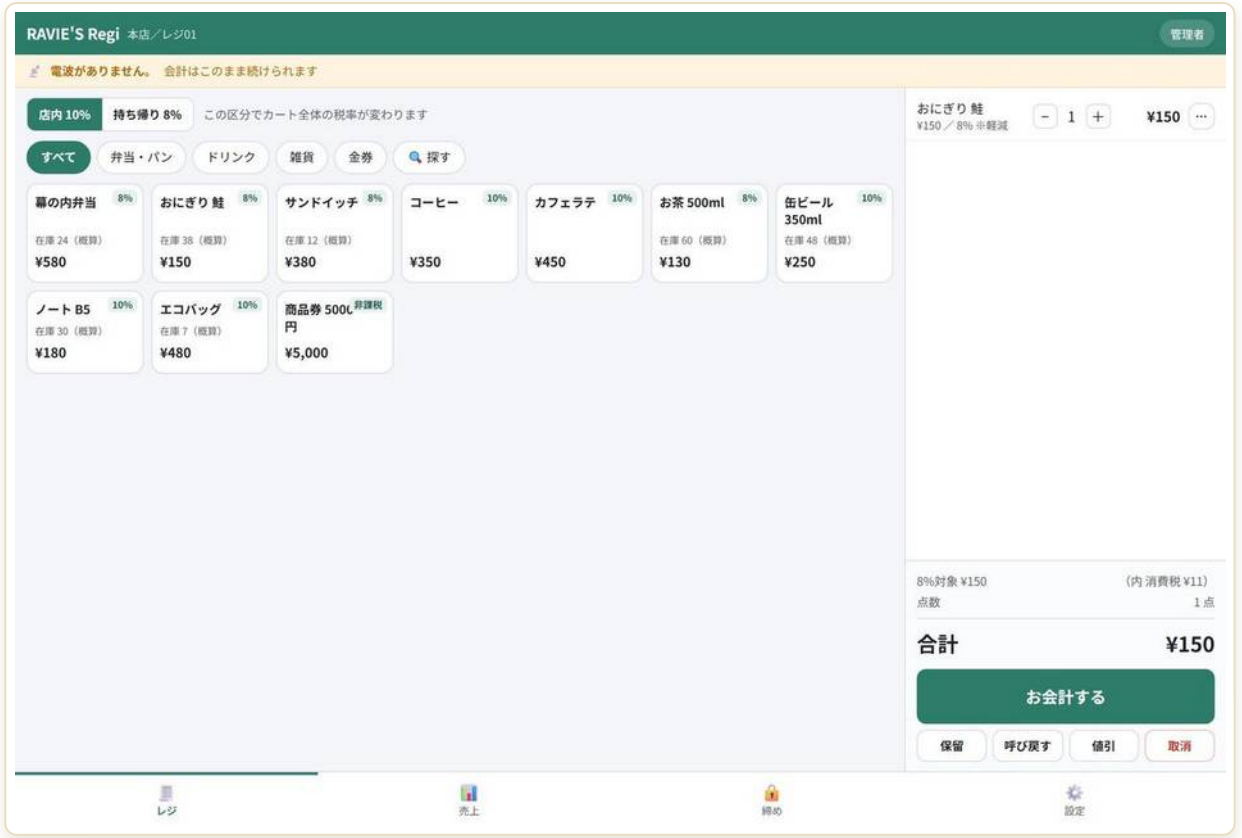
第 5 章　電波がないとき

あわてなくて大丈夫です。お会計は続けられます。

「電波がありません」と出たら

できること	できないこと
お会計（現金・ QR ・カード・電子マネー）	掛売のお客様を探すこと
レシートの印刷・電子レシートの QR	他のレジの取引を探すこと
返品（この端末で売ったもの）	入金・出金の記録
保留・呼び戻し	レジ締め
担当者の切り替え	—

電波が戻ると、たまっていた会計は自動で送られます。 何もしなくて大丈夫です。



上に帯が出ます。お会計はそのまま続けられます。

送れているか確かめる

どこにある？ 下の「設定」→「通信」

1. **「設定」を押す**
2. **「通信」の欄を見る**
   「未送信の会計」が 0 件なら、すべて送れています。
3. **急ぐときは「いま送信する」を押す**

! 未送信が残ったまま、端末の登録を解除しないでください。 その会計が失われます（未送信があるときは、解除のボタンが押せない作りになっています）。



未送信の件数と、最後に送れた時刻が出ます。

「要確認の会計」と出たとき

サーバーが受け取りを断った会計です。

金額が合わない、時刻がずれている、などの理由でサーバーが受け取らなかった会計です。レジ画面の一覧から理由を読めます。お店の方に見てもらってください。



第 6 章　一日の終わりに

入出金・点検・レジ締めの手順です。

売上以外のお金を出し入れしたとき

両替・仕入・釣銭の補充などです。

どこにある？ 下の「締め」→「入金する」「出金する」

1. **「入金する」か「出金する」を押す**
2. **金額と理由を入れる**
   「両替」「釣銭の補充」など、あとで分かる言葉で。
3. **「記録する」を押す**
   レジ締めの計算に反映されます。

> i **この記録には電波が要ります。**



金額と理由を入れます。

途中で確かめる（点検）

締めずに、いまの現金を確かめられます。

どこにある？ 下の「締め」→「いまの理論現金をサーバーに聞く」

> i 交代のときなどに使ってください。締めてしまうわけではありません。



点検の結果。営業を続けたまま確認できます。

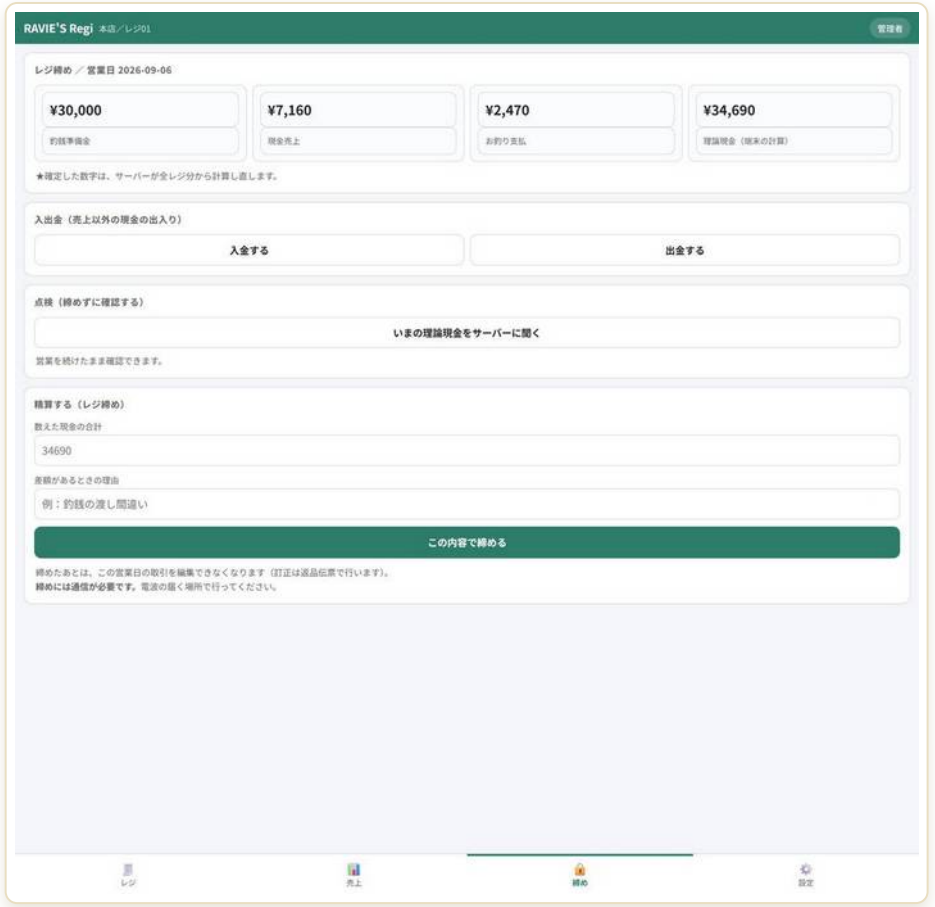
レジ締めをする

一日の終わりの作業です。

どこにある？ 下の「締め」→「精算する（レジ締め）」

1. **レジの現金を数える**
   釣銭準備金も含めた、レジの中の全部です。
2. **数えた合計を入れる**
3. **差があるときは理由を入れる**
   「釣銭の渡し間違い」など、分かる範囲で。
4. **「この内容で締める」を押す**
   サーバーが全レジぶんから計算し直した数字と、差額が出ます。

! 締めには電波が要ります。 また、締めたあとは、その営業日の取引を編集できなくなります（訂正は返品の伝票で行います）。



レジ締めの画面。理論現金が上に出ています。

第7章　困ったとき

よくあることと、その対処です。



第7章　困ったとき（つづき）

こんなときは

こんなとき	こうしてください
画面が「読み込んでいます...」から進まない	① 画面を再読み込み ②ブラウザを閉じて開き直す ③それでも直らなければお店の方へ
「このレジ端末は、まだ登録されていません」と出た	お店の方に、新しい合言葉を出してもらってください
「別の端末と重なっています」と出た	同じ合言葉が 2 台に入っています。お店の方にご連絡ください
商品が出てこない	「設定」→「商品を取り直す」を押してください
値引・返品が押せない	権限がありません。権限のある方に承認してもらってください
レシートが印刷されない	パソコン版のときは「設定」でプリンターを確かめてください
電波がない	そのままお会計を続けてください。 あとで自動的に送られます

やってはいけないこと

やらないこと	なぜ
暗証番号を人に教える／代わりに入れる	誰が承認したかが記録に残らなくなります
未送信があるまま端末の登録を解除する	その会計が失われます
同じ合言葉を 2 台の端末に入れる	システムが気づいて片方を止めます
ブラウザの履歴やデータを消す	未送信の会計が消えることがあります







この資料に載っている画面

画面の一覧（1／3）



この端末を登録する（p.10）



画面の見かた（p.11）



担当者を自分に変える（p.12）



商品が見つからないとき（p.14）



金額をその場で入れる商品（p.15）



数や単価を直す・1行だけ消す（p.16）



会計全体を値引く（p.17）



値引・返品ができないとき（承認）（p.18）

この資料に載っている画面

画面の一覧（2／3）



いったん取っておく（保留）（p.19）



お会計する（現金）（p.20）



分けて支払う（商品券＋現金など）（p.21）



レシートを渡す（p.22）



第3章　ツケ（掛売）にするとき（p.23）



第4章　返品と領収書（p.24）



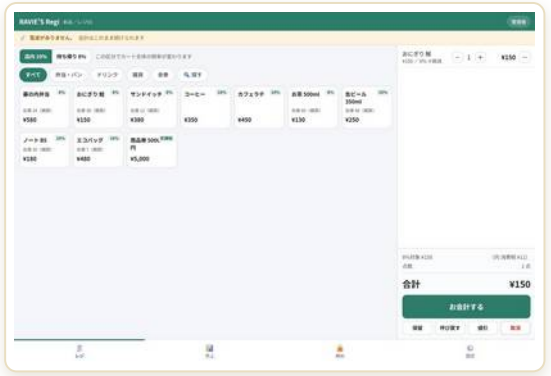
他のレジで売ったものを返品する（p.25）



領収書を出す（p.26）

この資料に載っている画面

画面の一覧（３／３）



第５章　電波がないとき（p.27）



送れているか確かめる（p.28）



第６章　一日の終わりに（p.30）



途中で確かめる（点検）（p.31）



レジ締めをする（p.32）

お問い合わせ・ご意見

使いにくいところ、分かりにくい言葉、ほしい機能など、どんな小さなことでもお知らせください。

お問い合わせフォーム： https://uandr-group.com/ur-group/inquiry/

メール： info@uandr-group.com



この資料について

作成日： 2026 年 10 月 16 日（ v1.1 ・利用者用）
もとにした資料：操作説明書（店員用）
画面写真は、説明のために見本のデータを入れて撮影したものです。利用シーンの写真は AI で作ったイメージです。
システムの改修や新しいシステムの公開に合わせて、内容を更新します。

U&R GROUP ソフトウェア開発・運用事業部 RAVIES